

アジア諸国の改革と民族運動 (その1)

中国分割の危機

日清戦争の敗北→(洋務運動)の限界、対外:「**目も鼻も獅子**」の弱体化
 欧米列強の利権獲得競争激化…(租借・借款・鉄道敷設権・鉱山採掘権)

政制は227で済んでる

	租借地	勢力範囲など
露	遼東半島南部(旅順・大連)	東北地方(満州)・内外モンゴル・東清鉄道
独	膠州湾	山東地方
英	威海衛・九竜半島	長江流域・広東東部
日	(日露戦争後)遼東半島	福建地方
仏	広州湾	広東西部・広西地方
米	米比戦争後→(シモンハイ)	三原則…門戸開放・機会均等・領土保全

教p321
日p249
地図確認

清の対応

(**変法運動**)…(光緒帝)時代の19C末
 日の明治維新を参考にした、根本的な制度改革(戊戌の変法)
 国会開設や憲法制定などの立憲君主制に向けての改革
 中心人物は(**康有为**・**梁啓超**)
 ともに社会変革重視の(**公羊**)学派
 結果:(**西太后**)ら保守派が反対、クーデタを起こす
 ↓
 (戊戌の政変)で失敗
 以後、光緒帝を幽閉して実権を握る



義和団事件

(**仇教**)運動(19C末~)
 (北京)条約で布教が認められたキリスト教への反発
 欧米列強の進出に対する反発
 →山東省の宗教的武術集団(**義和団**)
 スローガン「**扶清滅洋**」
 (**義和団**)事件 日本史では北清事変(1900~01)
 各地で外国人やキリスト教会を攻撃し、北京にせまる
 (西太后)ら保守排外派が運動を利用して、各国に宣戦布告
 →北京の在留外国人は窮地に陥る
 →8カ国連合軍が鎮圧
 主力は(**日・露**) ※英の状況
 (**北京議定書**)(**辛丑和約**)
 ↓
 ・多額の賠償金支払い ・外国軍隊の(**北京駐留**)を認める
 清朝の弱体化が進む
 西太后の権力低下
 革命勢力の台頭



教p323

日露戦争

原因:日清戦争後の(**三國干渉**)に対する露への不満
 (朝鮮)における日・露の利権獲得をめぐる争い
 (日英同盟)(1902)など、英・米の日支援
 経過:1904.2~05.8
 (日)優勢…(旅順)攻防戦・奉天会戦・日本海海戦など
 しかし、日…(経済力)に問題
 露…(ロシア第1次革命)など国内問題
 ともに戦争継続が困難
 結果:(**ポーツマス**)条約…米大統領(**セオドア・ローズヴェルト**)の調停
 全権 日:小村寿太郎 露:**ウラツ**
 ①日は(朝鮮)の指導・監督権獲得
 ②日は(遼東)半島租借権、(南満州鉄道)利権獲得
 ③日は(**樺太**)(サハリン)南半部獲得 ※賠償金の獲得はなし
 以後:日・英と露の接近→(**日露協約**・**英露協約**)締結(1907)



広島県初の首相

日本の韓国併合

日清戦争後、国号を(**大韓帝国**)(1897) 皇帝は(**高宗**)
 (**日韓協約**)(1904・05・07)…外交権・軍事権など国家主権を奪う
 保護国化…統監府設置、初代統監(**伊藤博文**)
 抵抗運動…(**ハグ**)密使事件(1907)…万国平和会議に提訴
 (義兵闘争)→(**安重根**)が伊藤博文を暗殺(1909)
 (**韓国併合**)(1910)
 ソウルに(**朝鮮総督府**)設置
 憲兵による(**武断政治**)が行われる…土地収奪を始める

独立国あるべき内外一致

日への植民地化を許さず

英雄として扱った



地図作業

- 色分けしよう
- 英 独 日
- 仏 露
- 書き込もう
- ①旅順
- ②威海衛
- ③膠州湾
- ④広州湾
- 鉄道名
- A **バリア鉄道**
- B **東清鉄道**
- C **南満州鉄道**

